

新冠町稲作振興会 今年も判官伝説の新米をプレゼント



12月13日、町稲作振興会は、町内の小中学校3校の児童生徒に、地元でとれた美味しいお米を食べてもらおうと、町内で生産された新米の判官伝説、計150キログラムをプレゼントしました。これは、例年同会が実施している地域貢献事業の一環で、新冠小では、校長室に集まった児童会役員6名がお米を受け取りました。

よさこいやビンゴゲームなどを楽しむ ひとり暮らしふれあい年越会



12月14日、レ・コード館で「ひとり暮らしふれあい年越会」が開かれ、約70名が来場しました。今年で44年目を迎えたこの事業は、ひとり暮らしの方同士の交流を目的に行われ、この日は、こども園の園児による、よさこいの観賞、ボランティアグループ「あゆみ」の司会進行によるゲームを行うなど、楽しいひと時を過ごしました。

歳末たすけあい義援金 今年も新冠ほくと園に11万円の義援金



12月22日、町共同募金委員会鎌田盛行会長より、社会福祉法人新冠ほくと園湯沼博理事長に義援金11万円が手渡されました。これは、室蘭建設業協会と日高建設協会が日高地方共同募金委員会に義援金を寄附したことに伴い贈られたもので、湯沼理事長は「入所者のクリスマスプレゼントに活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

新冠小学校の児童3名が入賞 ひだか馬の絵コンテスト



12月22日、「ひだか馬の絵コンテスト」の入賞者へ日高振興局生田泰局長から表彰状が手渡されました。これは、日高振興局が子どもたちに絵を描くことを通じて、馬への親しみや関心を持ってもらおうと毎年実施しているもので、新冠小学校から野本彩水さん（5年）が優秀賞、中村帆波さん（2年）、田中葵さん（1年）が入賞しました。

令和5年新冠消防団 消防署新冠支署連合出初式



1月6日、「令和5年新冠消防団・消防署新冠支署連合出初式」が開かれ、消防団員90名と新冠支署職員17名が参加しました。新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となった今年の出初式は、市街地を消防車両とともに練り歩くパレードは中止し、新冠支署屋外訓練場で観閲式のみを行いました。その後、レ・コード館で式典が行われ、長年の活動を讃え、消防団員30名に対し、北海道知事表彰などの表彰状が伝達されたほか、士気の高揚と団結力を高めるため、出席者全員で消防の誓いを読み上げました。

その1

ま ち の 話 題

あ れ こ れ

ピアノリサイタル 若き才能きらめく二人のピアニスト



1月29日、レ・コード館町民ホールで、若林樹さん（新冠小学校5年）と、小野寺拓真さん（札幌開成中等教育学校5年）によるピアノリサイタルが開かれ、町内外から約200名の来場がありました。若林さんは、日本、バツハコンクールで金賞に輝くなど、多くのコンクールで入賞され、また、小野寺さんは、昨年4月にCDをリリースし、全国のホールでコンサートを行っています。この日は、若林さんの演奏から始まり、小野寺さんの曲の解説を交えた演奏、アンコールでは二人の連弾が披露され、会場を沸かせました。

安心して安全な町を目指し 歳末防犯運動出陣式



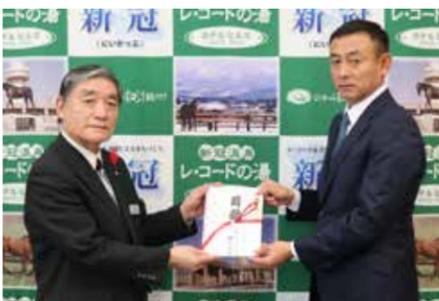
12月15日、「歳末防犯運動出陣式」が役場ロビーで開かれ、関係者約30名が参加しました。これは、町民の皆さんが事故や事件に巻き込まれないために毎年実施しているもので、町防犯協会の谷口貞保会長は「道内も詐欺被害が多く、皆さんも近くのお年寄りに声を掛け未然に防止し、歳末啓発に協力をお願いしたい」と呼び掛けました。

バンドフェスで観客を魅了 美しい演奏と迫力ある歌声



12月18日、レ・コード館で「BAND FESTIVAL 2022」が開かれ、123名が来場しました。この日は、第一部でGlow Of Diamonds（町内中高生バンド）、第二部でレ・コード館ジュニアジャズバンド&新冠軽音楽愛好会ブルーホースのライブが行われ、歌や演奏など、さまざまなジャンルの曲が披露され、観客を魅了しました。

企業版ふるさと納税を活用し エスフーズ株が1000万円を寄附



12月27日、兵庫県のエスフーズ株（村上真之助社長）より、当町が掲げる「産業振興の活性化によるまちづくり」に対し、1000万円の寄附をいただきました。この日は、出田純治取締役が訪れ、「新冠町には日高食肉センターをはじめ大変お世話になっております。作ったお肉を世界に輸出し、今後も邁進していきます。」と話されました。

今年1年の新冠町の交通安全を願う 氷川神社で交通安全祈願祭



1月10日、氷川神社で町交通安全推進委員会（鳴海修司会長）主催の「交通安全祈願祭」が開かれ、交通安全推進委員のほか、静内警察や町関係者14名が参列しました。主催者を代表して挨拶した鳴海会長は「交通事故死ゼロを継続するためには皆さんのご協力が不可欠。引き続き支援と協力をお願いします」と話されました。